

## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社あかつき本社 上場取引所 東  
 コード番号 8737 URL <https://www.akatsuki-fg.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島根 秀明  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山田 孝樹 TEL 03-6821-0606  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	41,015	19.4	16,240	13.4	2,575	3.5	2,517	△12.4	1,611	△15.1
2024年3月期第3四半期	34,351	33.9	14,325	35.8	2,488	246.0	2,873	476.3	1,899	590.5

(参考) 税金等調整前当期純利益 2025年3月期第3四半期 2,514百万円 (△11.6%) 2024年3月期第3四半期 2,845百万円 (440.9%)

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,612百万円 (△18.0%) 2024年3月期第3四半期 1,965百万円 (605.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	52.98	—
2024年3月期第3四半期	61.89	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	106,133	17,865	15.9	557.84
2024年3月期	92,130	16,749	17.5	528.99

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 16,884百万円 2024年3月期 16,136百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	9.50	—	11.50	21.00
2025年3月期	—	11.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	17.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正に関しましては、本日（2025年2月14日）公表いたしました「2025年3月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,000	26.4	4,100	19.9	4,200	10.1	2,600	2.4	85.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※参考情報として「税金等調整前当期純利益連結業績予想」も開示します。

税金等調整前当期純利益：4,200百万円（対前期増減率：11.4%）

連結業績予想の修正に関しましては、本日（2025年2月14日）公表いたしました「2025年3月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社（社名）一、除外 3社（社名）トレード・サイエンス株式会社、合同会社おうぎ、合同会社ふたば

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	34,029,544株	2024年3月期	34,029,544株
2025年3月期3Q	3,761,433株	2024年3月期	3,525,925株
2025年3月期3Q	30,425,939株	2024年3月期3Q	30,692,930株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、BBT信託口が所有しております当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手しております情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(会計方針の変更に関する注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年12月31日まで)において、当社グループは各セグメントにおいて以下のような取り組みを行ってまいりました。

① 証券関連事業

あかつき証券㈱では、契約仲介業者による顧客サポートの充実に貢献すべく、強みとする対面サポート体制の強化に加え、システム面での利便性向上や商品ラインナップの拡充などを進めております。システム面では、2024年9月に「外国債券売買システム」に円貨決済機能を追加し、外国債券取引の利便性向上に寄与しました。また、2024年12月にお客様向け情報サイト「あかつき資産ナビ」をリリースしました。今後は同サイトを活用しお客様の変更手続きなどのデジタル化を積極的に進めてまいります。商品面では、新NISA制度の対象銘柄を中心に国内投資信託の取扱本数を689銘柄まで増加させ、併せて外国投資信託の取扱いを拡充し、多様化する商品ニーズに対応しました。また、米国国債や外貨建て事業債の最低購入価額の引下げにより、顧客の投資機会の拡大に努めました。

金融機関等とのアライアンスについては、2024年12月に苫小牧信用金庫と業務提携を行い、これにより2024年12月末時点の提携金融機関数は9行へと拡大しました。今後も金融機関等とのアライアンスの強化を推進し、顧客基盤の強化と販売チャネルの拡大を進めてまいります。

結果として2024年12月末の契約仲介業者外務員数は1,864名(2024年3月末比186名増)、子会社のJWAの提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高は6,490億円(同914億円増)、IFA部門の預り資産残高は3,982億円(同843億円増)と拡大しました。

業績面では、受入手数料、トレーディング損益が共に拡大し、増収・増益となりました。

(証券関連事業の営業収益及びセグメント利益)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期連結累計期間	2025年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
営業収益	10,343	11,787	14.0%
セグメント利益	1,196	1,255	5.0%

② 不動産関連事業

中古マンションの買取再販を行う㈱マイプレイスは、営業人員の拡大と仲介会社との連携強化を通じた、首都圏エリア(東京・神奈川・千葉・埼玉)における取引拡大に努めています。また、2024年6月に新たに近畿圏エリアを担当する大阪営業部を設け取引を拡大しております。

当第3四半期連結累計期間においては、仕入戸数は607戸(前年同期は551戸)、販売戸数は655戸(同534戸)の取引実績となりました。また、リノベーションの設計・施工を手掛ける㈱パウテックグループにおいては、完工数が826戸(前年同期は681戸)と拡大しました。

高齢者施設開発を手掛けるEWアセットマネジメント㈱において、2024年3月に東京都杉並区に建設した「NEXT-LD新高円寺」がオープンしております。また、2024年9月に熊本県熊本市において建設した「メディアケア癒やし長嶺」がオープンしております。これにより、2024年12月末現在で稼働中の施設は3件、開発中の施設は1件となります。

業績面では、中古マンションの再販において販売戸数が増加したことで増収・増益となりました。(前期は高齢者施設の売却益が含まれています。)

(不動産関連事業の営業収益及びセグメント利益)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期連結累計期間	2025年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
営業収益	24,215	29,426	21.5%
セグメント利益	1,946	2,002	2.9%

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結業績は以下のとおりとなりました。  
前期に計上した一過性の投資組合事業運用益と高齢者施設の売却益を除くと増益となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期連結累計期間	2025年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
営業収益	34,351	41,015	19.4%
営業利益	2,488	2,575	3.5%
経常利益	2,873	2,517	△12.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,899	1,611	△15.1%

(補足情報)

I. あかつき証券㈱、ジャパンウェルスアドバイザーズ㈱、トレード・サイエンス㈱

あかつき証券㈱は、リテール営業に加え、戦略的にIFAビジネスの強化、地域金融機関との提携、AI・フィンテックを活用したアドバイスカの強化を進めております。中でも2014年から本格参入しているIFAビジネスは拡大傾向にあります。なお、以下はあかつき証券㈱に同社子会社であるジャパンウェルスアドバイザーズ㈱及びトレード・サイエンス㈱を連結した補足情報です。

(a) 経営成績 (四半期会計期間毎)

(単位：百万円)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
営業収益	3,155	3,633	3,530	4,161	4,104	3,509	4,162	—
営業利益	373	407	393	496	505	288	458	—
経常利益	450	513	473	610	616	397	561	—
当期純利益	305	357	297	410	413	366	378	—

(b) 預り資産

(単位：百万円)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
預り資産	446,635	466,990	487,831	557,641	611,790	589,795	649,075	—
(うちIFA)	245,670	262,513	280,585	313,897	351,543	350,319	398,210	—

(注) あかつき証券㈱とジャパンウェルスアドバイザーズ㈱の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。

(c) 契約外務員数

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
契約 外務員数 (人数)	1,463	1,528	1,587	1,678	1,767	1,844	1,864	—

II. ㈱マイプレイス、㈱パウテックグループ、㈱マイプランナー

㈱マイプレイスは、東京都と神奈川県を中心とした首都圏及び大阪府を中心とした近畿圏において、住宅一次取得者層向けの中古マンション事業を行っております。①賃借人なしの空室中古マンションを購入後、直ちにリノベーションを施し売却するケース(以下「タイプA」といいます。 )と、②賃借人付の中古マンションを購入後、一定期間賃料収入を得、賃借人の退去後にリノベーションを施し売却するケース(以下「タイプB」といいます。 )があります。また、㈱パウテックグループは、㈱マイプレイス及び外部の買取再販事業者向けにリノベーションの設計・施工サービスを提供しております。なお、以下は㈱マイプレイス、㈱パウテックグループ及び㈱マイプランナーを連結した補足情報であり、3社間の内部取引を消去したものであります。

(a) 経営成績 (四半期会計期間毎)

(単位：百万円)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
売上高	5,432	7,516	8,662	8,052	7,954	9,944	10,955	—
営業利益	381	469	669	606	570	760	894	—
経常利益	557	417	660	587	493	679	804	—
当期純利益	347	311	446	399	331	462	768	—

(b) 中古マンションの仕入状況 (四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期会計期間との増減。 ) (単位：戸)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
タイプA	134 (△10)	171 (△3)	202 (+63)	191 (+37)	198 (+64)	200 (+29)	170 (△32)	—
タイプB	15 (+0)	20 (△2)	9 (△8)	23 (△6)	6 (△9)	18 (△2)	15 (+6)	—
合計	149 (△10)	191 (△5)	211 (+55)	214 (+31)	204 (+55)	218 (+27)	185 (△26)	—

(c) 中古マンションの販売状況 (四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期会計期間との増減。 ) (単位：戸)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
販売戸数	134 (+7)	187 (+39)	213 (+29)	194 (+21)	183 (+49)	228 (+41)	244 (+31)	—

(d) 中古マンションの在庫状況 (四半期会計期間末)

(単位：戸)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
タイプA	411	429	447	473	503	508	452	—
タイプB	450	436	416	410	401	386	383	—
合計	861	865	863	883	904	894	835	—

(e) ㈱パウテックグループによるリノベーション完工数 (四半期会計期間毎)

(単位：戸)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
㈱マイプレイス向け	157	195	196	173	218	204	226	—
外販	40	51	42	39	49	69	60	—
合計	197	246	238	212	267	273	286	—

(注) 外販とは、外部の買取再販業者向けの設計・施工サービスとなります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ14,002百万円増加し、106,133百万円となりました。これは主に、預託金が5,700百万円、販売用不動産が3,446百万円、現金及び預金が3,213百万円増加し、約定見返勘定が378百万円、信用取引貸付金が271百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ12,887百万円増加し、88,268百万円となりました。これは主に、預り金が11,586百万円、ノンリコース長期借入金が1,992百万円、長期借入金が720百万円増加し、短期借入金が1,801百万円、未払法人税等が746百万円、受入保証金が208百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,115百万円増加し、17,865百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期連結業績予想及び配当予想については、2024年5月15日付「2024年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想及び配当予想をそれぞれ修正しております。詳細につきましては、本日(2025年2月14日)公表の「2025年3月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,016,490	26,229,574
預託金	24,500,000	30,200,000
トレーディング商品	195,129	319,334
約定見返勘定	1,201,346	823,229
信用取引資産	4,218,658	4,003,684
信用取引貸付金	3,969,879	3,698,014
信用取引借証券担保金	248,778	305,669
差入保証金	747,489	2,192,843
販売用不動産	28,746,214	32,192,801
その他	2,090,031	2,845,703
流動資産計	84,715,360	98,807,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	534,972	560,822
土地	169,201	386,698
その他	163,324	158,576
有形固定資産合計	867,497	1,106,096
無形固定資産		
のれん	914,723	753,301
その他	391,281	435,082
無形固定資産合計	1,306,004	1,188,383
投資その他の資産		
投資有価証券	3,973,482	3,929,395
その他	1,459,997	1,293,801
貸倒引当金	△191,582	△191,175
投資その他の資産合計	5,241,897	5,032,021
固定資産計	7,415,400	7,326,501
資産合計	92,130,760	106,133,674



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
約定見返勘定	—	40,786
信用取引負債	1,450,054	1,233,607
信用取引借入金	1,058,948	874,523
信用取引貸証券受入金	391,106	359,084
預り金	25,279,828	36,866,005
受入保証金	936,639	727,764
短期社債	7,000,000	7,000,000
短期借入金	25,620,650	23,819,353
1年内返済予定の長期借入金	1,497,826	2,077,318
ノンリコース1年内返済予定長期借入金	20,000	50,000
未払法人税等	1,090,231	343,930
その他	2,876,707	3,660,476
流動負債計	65,771,938	75,819,244
固定負債		
長期借入金	6,495,576	7,216,334
ノンリコース長期借入金	945,000	2,937,500
退職給付に係る負債	244,879	231,536
役員株式給付引当金	1,129,161	1,195,172
その他	743,691	813,257
固定負債計	9,558,309	12,393,800
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	50,908	55,492
特別法上の準備金計	50,908	55,492
負債合計	75,381,156	88,268,537
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,665,452	5,665,452
資本剰余金	3,121,423	3,149,146
利益剰余金	8,618,799	9,472,215
自己株式	△1,369,804	△1,495,663
株主資本合計	16,035,870	16,791,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,385	93,503
その他の包括利益累計額合計	100,385	93,503
新株予約権	9,529	9,529
非支配株主持分	603,818	970,952
純資産合計	16,749,604	17,865,136
負債・純資産合計	92,130,760	106,133,674

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収益		
受入手数料	4,089,152	4,771,990
トレーディング損益	5,966,903	6,712,667
金融収益	81,205	105,539
不動産事業売上高	24,214,205	29,425,725
営業収益計	34,351,468	41,015,923
金融費用	59,091	53,352
売上原価		
不動産事業売上原価	19,966,547	24,722,531
売上原価合計	19,966,547	24,722,531
純営業収益	14,325,829	16,240,039
販売費及び一般管理費		
取引関係費	5,657,435	6,548,678
人件費	3,267,713	3,793,524
不動産関係費	300,653	313,338
事務費	588,116	616,622
減価償却費	118,359	125,903
租税公課	318,377	359,012
販売手数料	507,187	671,667
のれん償却額	161,421	161,421
その他	918,505	1,074,177
販売費及び一般管理費合計	11,837,770	13,664,348
営業利益	2,488,059	2,575,691
営業外収益		
受取利息	251,377	366,164
受取配当金	79,080	45,269
投資事業組合運用益	350,184	1,925
不動産取得税還付金	47,065	61,804
その他	98,174	41,199
営業外収益合計	825,882	516,362
営業外費用		
支払利息	325,538	385,014
支払手数料	79,863	139,798
その他	35,495	50,045
営業外費用合計	440,898	574,858
経常利益	2,873,042	2,517,195
特別利益		
固定資産売却益	—	2,849
特別利益合計	—	2,849
特別損失		
固定資産除却損	3,490	486
関係会社株式評価損	14,243	—
金融商品取引責任準備金繰入れ	9,435	4,584
特別損失合計	27,169	5,071
税金等調整前四半期純利益	2,845,873	2,514,973
法人税、住民税及び事業税	975,131	852,437
法人税等調整額	△31,292	43,150
法人税等合計	943,839	895,588
四半期純利益	1,902,034	1,619,384
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,480	7,462
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,899,553	1,611,922

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,902,034	1,619,384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76,070	△6,881
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,343	—
その他の包括利益合計	63,726	△6,881
四半期包括利益	1,965,760	1,612,502
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,963,280	1,605,040
非支配株主に係る四半期包括利益	2,480	7,462

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取り扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	135,059千円	147,826千円
のれん償却額	161,421	161,421

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	10,137,262	24,214,205	34,351,468	—	34,351,468
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	206,250	946	207,196	△207,196	—
計	10,343,512	24,215,152	34,558,664	△207,196	34,351,468
セグメント利益	1,196,434	1,946,442	3,142,876	△654,817	2,488,059

(注) 1. セグメント利益の調整額△654,817千円には、セグメント間取引消去△206,250千円、全社費用△448,567千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	11,590,197	29,425,725	41,015,923	—	41,015,923
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	197,770	960	198,730	△198,730	—
計	11,787,967	29,426,685	41,214,653	△198,730	41,015,923
セグメント利益	1,255,837	2,002,392	3,258,230	△682,538	2,575,691

(注) 1. セグメント利益の調整額△682,538千円には、セグメント間取引消去△197,770千円、全社費用△484,768千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。